



渋川アートリラ2023 in 伊香保 伊香保のまちがアート一色に

2月26日から3月5日にかけて、伊香保の各地で「渋川アートリラ2023 in 伊香保」が開催されました。作家が旅館に滞在して制作した作品や、市民が応募した作品など、さまざまなアート作品が旅館や店舗に展示され、温泉街がアート一色に。3月4日には、地域住民や有識者が「地域における文化活動」をテーマに、意見交換を行いました。



子持中学校の校歌銘板除幕式 恩師が作った校歌を銘板にして寄贈



3月3日に子持中学校で、校歌銘板の除幕式が開催されました。子持中出身で、銘板を寄贈した小菅一美さんと、校歌を作曲した横手英雄さんが式典に参加。今回の寄付のために、40年間貯金を積み立ててきた小菅さん(写真)の思いを受け止め、在校生と一緒に校歌を歌いました。

いのちを育む講座 生きているだけで100点満点



2月28日に三原田小学校で、いのちを育む講座が開かれました。6年生の児童と保護者が一緒に参加し、人が産まれるまでの成長の様子を教材を使って体感したり、映像で出産の様子を学んだりしました。命の尊さについて考える良い機会となりました。

美術館ワークショップ 紙版画「コラグラフ」を体験



3月4日に中央公民館で、美術館ワークショップ「ペタ、ペタッ！版を使って絵をつくろう」が開催されました。参加者が体験した「コラグラフ」は、紙や自然物などを使う、紙版画とも呼ばれる版画技法。大人も子どもも、完成物をイメージしながら紙などを切り貼りし、刷り上がった作品を見て達成感を味わっていました。



第29回豊秋芸能フェスティバル 地域の笑顔が集う発表会

2月11日に豊秋小学校体育館で、第29回豊秋芸能フェスティバルが開催されました。3年ぶりのイベントに、地域で活動する11組84人が参加。小学生が奏でる大正琴や浴衣姿で踊る民謡のほか、渋川中学校吹奏楽部やウクレレ団体の演奏など、地域の皆さんのさまざまな文化活動の成果に、盛大な拍手が送られていました。



女性のための就職応援セミナー 自分の魅力を引き出す「色」を見つける



2月28日に市民会館で、女性のための就職応援セミナーが行われました。「第一印象・外見力アップ」をテーマに、カラー&イメージコンサルタントの柳澤美樹さんが講演。参加した8人は、パーソナルカラーを自己診断するなど、自分の魅力を引き出す「色」について学びました。

市内高等学校写真部等による作品展 若者目線の写真で市の魅力を再発見！



2月10日から16日まで、市役所本庁舎市民ホールで、市内高校4校の写真部・同好会の作品展が行われました。「今のわたしが伝えたい渋川市の魅力」をテーマに28作品を展示。来場者は、見慣れた景色が、若者らしい視点で撮影された作品を見て、渋川の魅力を再発見していました。

第28回渋川バンドフェスティバル 世代を超えて音楽で交流

2月4日に市民会館で、第28回渋川バンドフェスティバルが開催されました。小学生の金管バンドから一般の吹奏楽団体まで、13団体11組が参加。渋川中、伊香保中、北橘中は、3校の合同演奏で参加するなど、日頃の練習の成果を披露し合う中で、学校や世代を超えて交流を深める機会となりました。

